



**質問** 学童保育について ※子育て・子育て座談会で頂いた要望です。県は今後どのような方向で学童保育に取り組んでいくのか？

**答え** 学童保育のニーズ増加に対応した施設整備や大規模クラブの分割を促進するとともに、学童保育の先進事例等を市へ提供して支援する。



**質問** 自治体のネットワークについて 自治体クラウド（ネットワークを介して情報システムを共有し、自治体の業務の効率化やコスト削減を実現する仕組み）を県主導で取り組むべきでは？

**答え** 市町に対して支援します。  
※県のやる気が感じられなかったので再度質問しました。引き続き県へはたらきかけます。

**[建設委員会にて]**

**質問** 浜名湖花博10周年記念事業について 浜名湖花博10周年記念事業における集客目標、周辺市町への協力依頼の現状、来県が宿泊につながりお金が地域におちる取り組みの状況は？

**答え** 集客目標については、80万人を目標としている。ほとんどの市町から「協力に向け検討」と回答をいただいている。今後も、引き続き、県内の市町に対し出展等の協力をお願いしていく。県外からの宿泊を伴う来場者への取組については、実行委員会の委員として、観光関係の団体にも参画していただいているので、今後は、これら団体と観光振興につながるような取組について、早急に検討していく。

**質問** 県職員の不祥事について 県道豊田竜洋線に係る県有地の不法占拠について伺います。2度と同じことが起きないようにするために具体的な対策が必要。例えば出先で起きている懸案事項や県民や業者からのクレームが本庁へ上がってくる仕組みが必要だと考えますが？ ※県交通基盤部職員による土地の構造物が撤去できていない段階で代金を全額所有者に払ってしまったという地方自治法違反が発端で1億2000万余の税金を使わなければいけない事態になりました。自らの懐を肥やすような不祥事ではありませんが2度と同じことが起きないように多くの議論が建設委員会で行われました。

**答え** 今回のような事案が発生してしまったことについては、大変、重く受け止めている。行政内部における問題についても、部内で情報共有が図られるよう検討していく。  
※まずは原因と経緯を徹底的に調査することになりました

静岡県議会議員 [無所属] **気迫と情熱**  
**田内浩之だより**



〒431-0431 静岡県湖西市鷺津330-11 I・HEIM II 101号 田内浩之事務所  
■電話 053-575-3105 ■携帯メール tanai-h@docomo.ne.jp  
■FAX 053-575-3107 ■ホームページ http://www.tanai.jp  
■携帯 080-1553-9629 ■パソコンメール info@tanai.jp

■事務所の開いている時間…月・火・木・金 9時～12時 / 13時～16時 祝日は休み  
(都合により変更するのでお電話をいただけるとありがたいです。緊急の場合は携帯へお願いします。)

**ごあいさつ**

日頃のご支援、誠にありがとうございます。東日本大震災という悲しい出来事から2年が経ちました。震災数カ月後に訪問した岩手県山田町の職員さんが「この震災の教訓を是非みなさんの地元に戻って活かしてほしい」と、涙を流しながらおっしゃっていたのが昨日のこのように思い出されます。静岡県は今年の6月に静岡県第4次地震被害想定を策定し、湖西市においても津波を始めとした地震対策が加速しますが、私も改めて「政治は命を守ること」と胸に刻み、日々努力してまいります。



▲街頭演説中



3月1日、本会議にて湖西市からの多くの方々の応援をいただきながら一般質問に立ちました。津波避難施設の充実など湖西市に必要な施策を訴えるとともに、行財政改革を訴えました。

— 田内 浩之 —

▲答弁中の川勝知事



▲本会議にて一般質問中

このたよりは議員として働かせていただくようになってから第8号のたよりです。1～7号をご覧いただいてない方で、ご希望していただける方には送付いたしますので事務所まで電話かFAX、メールにてご連絡ください。よろしくお願いたします。



バックナンバーございます

# ●静岡県議会本会議にて一般質問●●●●●●●●●●

一般質問は各議員がおのおの重要だと考えていることについての問題提起や政策の提案を質問という形で1年に1回本会議にて行います。

知事をトップとした執行部はそれに対して回答します。

また、私たち県議会議員は、本会議の他に7つの常任委員会に分かれて議論します。その場で私たち議員は、県職員の方々に質問や要望というかたちで、議員が求められている行政に対する監視・提案をしていきます。私は、平成24年度において堤防や橋・道路などを担当する建設委員会です。

以下に、私の質問（抜粋）と県の回答を掲載いたします。

☆質問の中で知事に「来年は新居町に牡蠣を食べに来てください。」とお願いしたところ、「来年は大勢連れて行きたいと思えます」と答えてくださいました。



## [本会議にて]

### 質問 津波避難施設への支援について

県として市町への津波避難施設への支援をどのように展開していくのか？

答え 市町と連携し、きめ細かな津波避難施設の確保につとめる。具体的には、津波避難施設に使える補助金の補助限度額（補助対象に対するの限度額）を撤廃する措置を平成27年度まで継続する。避難タワーもいいが命山（避難マウント）も良いのではないか。



▲新福寺裏山の避難路

## [建設委員会にて]

### 質問 堤防耐震照査について

湖西海岸で堤防耐震照査（地盤沈下の有無や強度を調べる検査です）が行われるが、行う箇所を選定方法と具体的な照査方法はどうか？

答え 液状化対策が必要な箇所を選定は、6月に公表する地域海岸毎に設定する設計津波高（これは施設高）が、背後地の地盤高を上回る箇所を対象としている。



具体的な照査方法としては、既往のボーリング調査結果などから、土砂のしまり具合や砂層の範囲などを確認して液状化の簡易判定を行い、沈下後の堤防高が設計津波高を下回り、背後地に被害が及ぶと判断された箇所について、シミュレーションにより詳細な堤防の沈下量や基礎地盤の変形量を算出する。

### 質問 新居関所前の整備の状況と今後の予定について

湖西市新居関所前の国道301号では現在県により歩道と電線共同溝の整備が実施されているが国道301号新居関所前の整備の状況と今後の予定は？

答え 新居関所前の歩道の整備については、全体延長285mについて電線共同溝と歩道の設置を計画しており、平成26年度末までに工事全体を完成する予定である。なお、景観に配慮した歩道のデザインについては、湖西市や地元の方に参加していただいている「新居関所周辺活性化協議会」において検討を行うこととしており、引き続き、新居関所の復元を核としたまちづくりに合わせて道路の整備を進めていく。



▲新居関所

## [本会議にて]

### 質問 企業支援について

新たな商品開発や海外展開にチャレンジする企業が1つでも多くなるように県は今以上に支援を加速するべきであり、具体的に海外の工業団地を安い段階で購入して県内企業に提供することや、地域産業総合支援事業費補助金（新商品の開発等への補助）の限度額を増やすことが必要だと考えるがどうか？



答え ベトナム、タイ、インドネシアに工業用地の斡旋などをサポートデスクを設置しシンガポールにある県の東南アジア事務所も人員増強する。地域産業総合支援事業費補助金の限度額はそのままだが、予算は1億円から1億3000万に増額する。

### 質問 浜名湖の水産業について

浜名湖内の塩分濃度が上昇したことが認められており、湖内の干潟が減少していることもアサリなど水産物漁獲低下要因ではないか。今後の浜名湖の水産業の振興について県はどのように対応するのか？



▲浜名湖（中之郷）

答え アサリは静岡県水産技術研究所浜名湖分場が中心となって資源管理に取り組み、個体数や分布状況などを把握し、天敵のツメタガイの駆除活動や、塩分などの水質を定期的に観測し対策をとります。

### 質問 子供の預かりについて

共働きやひとり親家庭の子どもが、入院する必要はないが学校には行けないような時などに預かってもらえる病児・病後児保育に対する県の取組は？

答え 施設整備や運営費単価の引き上げを国に強く要望する。